

2020年度 メリー★ポピンズ Kids北朝霞ルーム 事業報告書

(保育所における自己評価)

1 2020年度の概要 ～年度の基本方針を受けて～

「子ども主体」の保育の実践に向け、取り組み始めて2年目。今年度はリーダー層の職員を中心にチーム力を高め、園全体の職員の質上げに意識をして取り組んできた。職員一人ひとり違いがあって当たり前だということを、全員が受け入れることで、多面的に子どもの姿を捉えられることが強みとなり、子どもについて語り合うことが格段に増えた。今後は語り合いを大切にする中で、子どもたちの経験していることの学びや育ちを読み取る力、保育者としての専門性を高めながら園の同僚性を培っていききたい。

振返り

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

乳幼児の発達の理解においては、まだまだ足りておらず、引き続き職員一人ひとりが学びを深めていく必要がある。きちんと発達の理解をすることで、子どもたちへの関わり方が変わり、発達に応じた環境を構成することができる。乳幼児期の関わりがいかに大切かをきちんと認識し、専門知識を深めていく必要がある。

〈2〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

新型コロナウイルスの影響もあり、保護者懇談会やお迎え対応などに制限があり、例年に比べて保護者との直接的な関わりが少ない1年になった。そのため毎日保護者に配信しているタイムラインを活用し、子どもたちの育ちや、保育者の視点などを写真とともに丁寧に伝えていく。園の取り組みや、大切にしたいことを発信していくことで、子どもの育ちに一緒に向き合い、支援につなげていくとともに、子どもも保護者も保育者も全員が育ちあう保育園にしていきたい。

〈3〉 地域の子育て支援事業

イベントの開催が少なかったことに加え、告知がほぼできず、定期的に参加してみようと思える場を作り上げることができなかった。散歩先の公園で一緒に遊ぶ地域の保護者に声を掛け、子どもたちの遊ぶ姿を見ながら子育ての話を聞いたり、保育園見学に来た保護者に対し、日ごろの様子を聞いたりするなど一時的な関わりや支援は丁寧に行うことができた。一時的なものを定期的なものへと確立させていくことや、近隣の系列園と連携をとり地域へのかかわり方を考えていきたい。

〈4〉 次世代を担うスタッフ育成

子どもを一人の人間として尊重する姿勢を職員一人ひとりがきちんと意識し、根底に置いて子どもと関わることができた。保育者自身に余裕がない時でも、丁寧に受容的で応答的な保育が展開されているかとなると、まだまだ至らない点が多い。日常の中で当たり前の関わりとして身につけられるまでにはもう少し時間がかかりそうだが、日々の積み重ねを大切に、常に子どもを真ん中におき、気持ちをどう満たしてあげられるのかを考えられる保育者を育成していきたい。

〈5〉 保育の質の向上(年頭に施設長が力を入れて取り組むと決めた事柄)

今年度は子どもたちの姿を捉え、継続的にポートフォリオを作成し残していく。作成したポートフォリオを職員間で共有することで、それぞれの職員がどんな視点で子どもの姿を捉えているのかをお互いに知ることができ、そこから語り合う時間がたくさんうまれた。来年度も継続していく中で、子どもの姿に重ねてチームで日々の省察をきちんと行い、新たな工夫や見方を見出せるようにしていきたい。

〈6〉 チーム保育の基盤を作り、実践する (年頭に施設長が力を入れて取り組むと決めた事柄)

職員同士のコミュニケーションを深めるために、まずは日ごろのたわいもない雑談から話せる関係性を作る。雑談の中に、子どもの姿が混ざるようになり、保育の振り返りにつながり、自然と子どもたちの姿を共有しあえる関係性を築くことができた。こうした語り合いの中から、子どもの姿を多面的に読み取り、「次はこうしてみようか」という保育の計画や環境構成につなげていかれたらと思う。また今年度はリーダー層からの発信や働きかけなどを積極的に行い、職員全体を巻き込めるようにした。来年度はさらに強化し、組織としてのチーム形成に踏み込んでいきたい。

〈7〉 子どもの姿から環境構成を考える (年頭に施設長が力を入れて取り組むと決めた事柄)

子どもたちの姿から、興味・関心が何かを探り出し、次の遊びの展開を考える職員が増え、子どもが主体となり、遊びが深まる姿が多く見られた。その一方、保育室内の環境においては、まだまだ不十分であり、子どもたちの遊びが充実するような環境構成が必要である。特に夕方以降からお迎え時までの環境においては、安定感のあるコーナーを作っていく必要がある。ある程度のコーナーを作り少し区切りはつけるものの、活動は分けずに行き来や遊びの融合を楽しめる環境を構成していきたい。

2 児童利用状況

月極利用児童受託状況

※定期利用契約児童は二段に分け下段に記載

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
年度前半：4～9月	6人	10人	10人	12人	12人	12人	62人
年度後半：10～3月	6人	10人	10人	12人	12人	12人	62人

延長保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総人数	158人	68人	170人	214人	207人	219人	222人	210人	242人	215人	201人	人	人
うち0歳児	0人	0人	0人	0人	4人	2人	1人	3人	14人	9人	9人	人	人

(解説) 18時以降の延長保育利用者数とする

一時保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち0歳児	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

(解説) 一時見合わせのため受け入れなし

3 保育園開所時間

7時00分～20時00分

4 職員

3月1日時点での在籍内訳

常勤職員	9人	保育士	8人	看護師	0人	栄養士	1人	調理員等	0人
パート職員	9人	保育士	7人	補助	0人	事務	1人	調理	1人
再雇用職員	1人	用務	1人						
嘱託職員	0人	嘱託医	2人	言語聴覚士	0人	臨床心理士	0人		

職員在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍総数	20人	22人	21人	21人	21人	20人	20人	20人	19人	19人	19人	19人	241人
うち施設長	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
うち保育士正規	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	84人
うち保育士パート	8人	8人	8人	8人	8人	8人	8人	8人	7人	7人	7人	7人	92人
うち看護師	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち調理員	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	24人
うち用務	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
うち事務	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
うち産休育休	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人

5 運営報告

〈1〉 -1 開催した施設内会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園会議			19日 14名	17日 9名	21日 14名	18日 13名	16日 12名	20日 9名	18日 12名	15日 12名	18日 名	7日 名
給食運営会議			19日 14名	17日 9名	21日 14名	18日 13名	16日 12名	20日 9名	18日 12名	15日 12名	19日 8名	日 名
事故防止委員会	9日 7名	20日 5名	19日 14名	17日 9名	21日 14名	18日 13名	16日 12名	20日 9名	18日 12名	15日 12名	19日 8名	日 名
ケース会議	10日 5名	8日 5名	19日 5名	17日 5名	21日 5名	18日 5名	16日 5名	20日 5名	18日 5名	15日 4名	15日 4名	15日 5名

-2 出席した施設外会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設長会議 ／法人本部	8日 坂井	13日 坂井	3日 坂井	8日 坂井	5日 坂井	2日 坂井	7日 坂井	11日 坂井	2日 坂井	6日 坂井	日 坂井	日 坂井
施設長勉強会 ／法人本部	22日 坂井	20日 坂井	17日 坂井	29日 坂井	19日 坂井	16日 坂井	21日 坂井	18日 坂井	23日 坂井	20日 坂井	10日 坂井	17日 坂井
保健会議 ／法人本部		27日 坂井			25日 坂井			25日 坂井			10日 坂井	
食育会議 ／法人本部		27日 坂井添田			27日 坂井添田			25日 坂井添田			10日 坂井添田	
主任会議 ／法人本部			24日 横田		24日 横田		15日 横田			15日 横田		

〈2〉 各種係を設置しスタッフ全員が参加して運営しました

係名	活動の様子・省察
衛生管理係	園内の汚染区域の衛生管理や備品等の管理
安全対策係	避難訓練実施や安全な環境の整備
防火管理者	避難訓練の立案・設備の防火訓練
食品衛生管理係	食品の品質管理・食育会議の立案
畑係	年間農業計画の責任者

〈3〉 対外的に以下の係を設置し活動しました

係名	活動の様子・省察
朝霞市市民フェスティバル係	新型コロナウイルスの影響により開催中止

6 保育・処遇

〈1〉 保育・保育参加・保護者面談および発達相談・園児の保護者への支援および意見要望への対応

保育	<ul style="list-style-type: none">● タイムラインで保護者に対してのお知らせなどを載せる際、目立つように工夫してほしい。● お迎え時の混雑する時間帯に子どもたちも玄関に押し集まって危険なので、順番に引き渡すなど工夫してほしい。
保育参加	4～3月まで 合計5名 が参加済み (3月1日時点) <ul style="list-style-type: none">● 普段の園生活の様子を知ることができ、参加してよかった● 子どもへの接し方の参考になる
保護者面談 および発達 相談	4～3月まで 合計3名 が実施済み (3月1日時点) <ul style="list-style-type: none">● 園での友だちとの関わり方について
園児の保護 者への支援 および意見 要望への対 応	<ul style="list-style-type: none">● 保育園生活に対して不安や戸惑いを抱いている保護者に対し、面談を随時受け入れていることを伝え、積極的に話す場を設けていった。● タイムラインや玄関掲示を充実化させ、園での取り組みや子どもたちの伝えたい姿などをこまめに配信していくように努めた。
運営委員会	<ul style="list-style-type: none">● 運営委員会を11月27日にメリー★ポピンズKids北朝霞ルームにて実施し、参加した保護者3名。詳細は議事録に記載。

〈2〉 計画した年間行事の振返り

- 別紙「2020年度年間計画表」に掲載
- 保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉 給食・食育運営状況

- 子どもに携わるすべての大人が、子どもたちと食事をともにすることでおいしさを共有し、食事の時間の楽しさを感じながら、食べる意欲を育てられるようにした。
- コロナウイルスの影響もあり、食育活動やクッキング活動が当初の予定から変更になることも多かったが、年度後半は自分たちでできることを見出しながら、活動に取り入れることができた。
- 食材に直接触れることだけが食育活動ではないということをきちんと捉え、様々な面からの食育活動を取り入れていきたい。

〈4〉 保健に関する実施結果

園児健康診断	7月29日／11月18日に実施
歯科検診	7月2日にメリー★ポピンズKids北朝霞ルームにて実施
保健だより	毎月25日に配信
スタッフ健康診断	7月から10月にかけて各会場にて実施
スタッフ検便	毎月実施
その他実施した園児への保健指導、又は、取組等	① 6月に手洗い指導を実施 ② 1月に歯みがき指導を実施

流行した感染症	なし
発作・痙攣等の対応	なし
エピペン使用できるスタッフの状況	本日時点で、在籍スタッフ19名のうち15名が使用できる
AED使用できるスタッフの状況（AED設置施設のみ）	本日時点で、在籍スタッフ19名のうち、19名が使用できる

〈5〉 各種点検

危機管理	設備点検チェック	5・7・9・11・1・3月の25日に計6回実施済み		
	事故防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み		
	防災自主点検	6・12月の25日に実施済み		
	避難消火訓練	毎月1回/15日に計12回実施済み		
	不審者侵入訓練	6・12月の25日に実施済み		
	情報セキュリティチェック	11月に実施済み		
衛生管理	衛生管理点検表/毎日	毎日実施⇒実施していない日0日		
	衛生管理点検表/毎週	毎週金曜日実施⇒実施していない日0日		
	衛生管理点検表/毎月	毎月25日に計12回実施済み		
	個人衛生点検簿/毎日	毎日実施⇒実施していない日0日		
	検便・細菌検査結果通知書の状況	4月	在籍スタッフ20名中	結果有20名/結果無0名
		5月	在籍スタッフ22名中	結果有22名/結果無0名
		6月	在籍スタッフ21名中	結果有21名/結果無0名
		7月	在籍スタッフ21名中	結果有21名/結果無0名
		8月	在籍スタッフ21名中	結果有21名/結果無0名
		9月	在籍スタッフ20名中	結果有20名/結果無0名
		10月	在籍スタッフ20名中	結果有20名/結果無0名
		11月	在籍スタッフ20名中	結果有20名/結果無0名
		12月	在籍スタッフ19名中	結果有19名/結果無0名
1月		在籍スタッフ19名中	結果有19名/結果無0名	
2月		在籍スタッフ19名中	結果有19名/結果無0名	
3月		在籍スタッフ19名中	結果有19名/結果無0名	
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認/保険証期限確認	年2回/4・10月 ⇒4月24日、10月23日に実施済み		
	身長体重測定	毎月1回/20日 実施済み		
	児童健康診断 ※認可園のみ歯科検診年1回	年2回/6・11月 ⇒7月29日、11月18日に実施済み（東京都0歳児のみ年12回実施）		
運営管理	児童保護者の人権に関するチェック	年2回/4・10月の園会議時 ⇒4月17日、10月16日に実施済み		
	コンピテンシー自己採点	毎月1回/園会議冒頭5分間 実施済み		
	利用者アンケート調査	10月15日～10月26日に実施済み		

〈6〉 実施した環境整備の状況

- 日々衛生点検における清掃と清掃チェックを行う。今年度は新型コロナウイルスの影響で、1日2回の室内、玩具の消毒を行い、子どもたちが安全に衛生的に生活できるよう努めた。
- 園内の玩具や玩具棚、設置備品や遊具などをこまめに点検し、破損や傷みにおいて必要な修繕や入れ替えを行った。
- 園外保育時の公園においては、ごみや危険物（空き缶・ガラスの破片・たばこの吸い殻）が多いため、子どもたちが遊ぶ前に必ず園内を点検し、ごみ拾いなどを行ってから遊び始めることを徹底した。

7 危機管理(防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ)

- 危機管理マニュアルに基づき行動する。危機管理と危機対応の方法を周知した。
- 災害時緊急連絡方法について全職員で確認し、周知を徹底した。
- 避難訓練を毎月実施。児童の安否、および保護者・園設置者との連絡体制を確立した。
- 災害発生時対応フローチャートを全職員に周知。保育園および行政を中心に災害発生時に組織的に対応できる体制を作った。
- 事故防止チェックリスト、設備点検チェックリストに基づき点検を定期的実施し、不十分な点があった場合はすぐに改善する。
- ケガ防止、見失い防止のための職員の配慮すべきことを、日ごろの保育の中でこまめに伝えていく。場合によっては職員会議の場で事例として取り上げて全員で共有し、見直すことをしながら、日ごろから意識できるよう心がけた。
- 職員の笛と携帯電話の所持を徹底する。
- 不審者侵入訓練を2回実施し、対応の方法、職員の連携方法を丁寧に確認した。
- 光化学スモッグ注意報等の発令状況のメール配信に登録し、情報収集に努めるとともに、タイムリーに行動できるようにした。

8 実習生・中高生の受入

- ① 実習
なし
- ② 職場体験
新型コロナウイルスの影響でなし

9 スタッフ研修

① 園内研修の開催

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンピテンシー	日	日	19日	17日	21日	18日	16日	20日	18日	15日	日	日
研修自己採点	名	名	14名	9名	14名	13名	12名	名	名	名	名	名
子どもの姿を捉える研修	日	日	19日	17日	21日	18日	16日	20日	18日	15日	日	日
	名	名	14名	9名	14名	13名	12名	名	名	名	名	名

② 外部研修への出席

日程	主催	研修名	出席	施設長推薦
10/5・12	全国社会福祉協議会	チームリーダー研修	1名	有
1/21	朝霞市要保護児童対策地域協議会 調整機関	令和2年度児童虐待対応者研修	1名	有

③ 法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
保育スキル講座	日 名	日 名	日 名	日 名	日 名	日 名	日 名	日 名	日 名	日 名	26日 2名	日 名
業務改善研修(保育の質会議)	22日 1名	20日 1名	17日 1名	29日 1名	19日 1名	16日 1名	21日 1名	18日 1名	23日 1名	20日 1名	10日 1名	17日 1名
全社員研修	第1回：12月にWEBにて19名のスタッフが視聴											

10 地域交流

新型コロナウイルスの影響もあり、園開催のイベントなどへの参加者はほとんどいなかったが、普段の散歩の中で地域の子育て家庭とのコミュニケーションをとり、一緒に遊ぶなどの関わりが増えてきた。

また異年齢交流では、系列園とのやりとりも増え、一緒に遊ぶなど交流が増えてきた。地域の小学生など、年上の児童と関わって遊ぶこともでき、様々な年齢の子どもたちと関わることもできた。

実施した地域交流

青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：北割公園にて
商店街ツアー	週1回 主な行き先：図書館、オリンピック、交番、消防署等
世代間交流	コロナウイルスの影響で中止
異年齢交流	コロナウイルスの影響で中止
銭湯でお風呂の日	月1回 〈3～5歳児〉 実施場所がなく開催なし

11 小学校との子ども間交流・職員間交流

新型コロナウイルスの影響により、予定はほぼ中止となる。

日程	学校名・クラス名	参加人数	活動名（会場）	内容
1/19（木）	幼保小連絡会	1名	卒園児の情報交換（ゆめばれす）	職員間交流

12 要支援児

【個別支援計画の作成・見直しの状況】

保護者との定期的な面談に加え、該当児が通所している施設や、主治医などと連携をとり、日ごろの関わりの相談や育成計画など共有やのすり合わせを行い、児童の姿に応じて都度見直しを行った。

【毎月のケース会議開催の状況】 4～3月に計12回開催 参加者：5名

情報共有を中心に関わりの点での不安・疑問をお互いに出し合い、今後どのように支援していくかを細かく話し合った。参加職員は毎回固定し、ケース会議での情報を園会議にて報告、共有することを徹底した。

【進級引継、および、小学校への引継状況】

進学先の小学校の正式決定が2月。担任教諭と園職員にて引継ぎの場を3月に設ける。

13 子育て支援事業

2020年度自然食堂・ちきんえっぐイベント・子育て相談・青空保育を含む延べ来園者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0名	0名	0名	0名	0名	2名	0名	0名	0名	0名	0名	名	2名

園開放	(月)～(土) 9:30～16:30 にて実施												
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30 ⇒計0件相談実施済み												
勝手籠設置	(月)～(土) 7:00～20:00 にて実施												
ちきんえっぐだより	毎月1日発行												
青空保育 (支援センター主催)	月1回 公園名：北割公園にて 以下日程にて実施												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	27日	25日	22日	27日	24日	28日	26日	30日	28日	25日	22日	22日	12日

14 福祉サービス第三者評価の受審

今年度受審なし

15 苦情解決のうち報告すべき事項

- ご意見ご提案デスク（HP・メール・電話）、口頭・書面・連絡帳・ご意見ご提案ボックスによって寄せられた全ての意見・要望・苦情について、原則、「苦情対応体制」に従い、法人として解決を図る。このうち、第三者委員へ報告すべきものは0件。
- 今年度、外部窓口となっている「第三者委員計4名」へ寄せられた苦情は0件。

※なお、報告書内の3月度の数値結果に関しては、すべて見込みの数値となっている。

以上